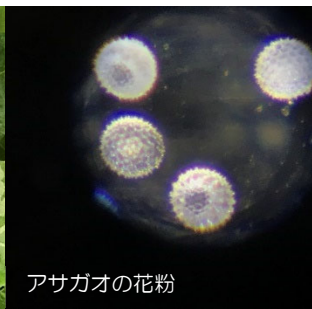


小学校5年生 植物の発芽・成長・結実（いろいろな花粉の観察）



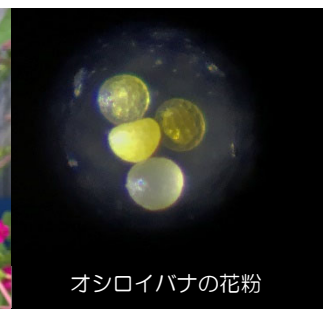
アサガオ



アサガオの花粉



オシロイバナ



オシロイバナの花粉

単元 植物の発芽・成長・結実「いろいろな花粉の観察」

目標 花粉を観察し、なぜ様々な形や大きさがあるのか、受粉のしくみにつなげて考える。

いろいろな花粉の観察

<実験にあたって>1人1枚プレパラートを作り、班でいろいろな花粉を観察できるよう工夫。

<実験材料・1実験用>いろいろな花、簡易プレパラート台紙（工作用紙）、セロハンテープ、顕微鏡

実験方法	時系列
<p>【事前準備】 工作用紙を2x5 cmに切り、中心にパンチで穴をあけた簡易プレパラート台紙を作製する。観察に時間を取りたい場合は、プレパラートを作製しておく。</p> <p>① 【問題】「花粉を観察して、役割について考えよう」</p> <p>② 【準備】 プレパラート作製</p>  <p>②-2 おしべにセロテープのべたべたする面を押し付けて、花粉をつける ※おしべの先のかたい葯（やく）に花粉が包まれている場合はつまようじの先などでつぶして花粉を出す（オシロイバナ・ヒガンバナなど）</p>	<p>授業前</p> <p>15分</p>
<p>③ 【観察】 顕微鏡でプレパラートを観察しよう</p>  <p>ハンディ顕微鏡：60-120倍で観察可能、LED付、ハンディ顕微鏡用下敷（A4の4分の1サイズ両面で白・黒背景で印刷しておく）</p>  <p>②-3 花粉がついた面の上にもセロハンテープを貼り、（わかれば）花の名前を書いておく</p>	<p>20分</p>
<p>④ 【考察】 いろいろな花の花粉の観察から、どんなことが考えられるだろう</p> <p>⑤ 【まとめ】 「花粉はいろいろな形や大きさがある」</p> <p>花粉の運ばれかた（虫媒花・風媒花）に関係があるのではないかな？</p>	<p>10分</p>

<豆知識>

受粉の方法によって風媒花、水媒花、動物媒花などに分類できる。花粉は受粉方法に適した形状をしている。

風媒花：やや小さめ、ほぼ球形、粘着性・突起・凹凸なし、数が多い（例）スギ花粉

動物媒花（虫媒花、鳥媒花）：大きさ・形は様々、粘着性・突起・凹凸があることが多い、風媒花に比べ数は少ない。

※ヒルガオ科（アサガオ）、アオイ科（ムクゲ）、ユリ科（ヒガンバナ）などは花粉が大きく観察しやすい。